

予定金額確認表

予定金額確認表では指定期間内の貸出中のデータから予想される売上金額を算出します。得意先・現場別、商品コード順に表示されます。エクセルに出力できます。

Point

- 表示されるレンタルの金額は受注データから算出します。
指定期間内で検収入力されている場合は検収日までの金額が算出されます。
- 売上伝票は作成しないため、売上伝票で単価や金額を変更している場合は実際の請求額とは一致しません。
- 同一商品でも受注No単位で表示します
- 指定期間中に返却されており、全数返却ではない場合、期間が変わるので1行使用して別行で表示します
- レンタルのほか、販売も取得します。(指定期間内に売上日がある売上伝票)
- 一括、日極一括は1回限りの請求のため、指定期間内に開始日が含まれる貸出のみ表示します。
- 現場単位で合計金額(金額+基本料の合計)を表示します。

1) 表示項目説明

各項目は以下の内容を表示します。
特に記載がない項目は受注伝票の値を表示します。レンタル以外のデータは売上伝票から取得します。

項目	表示内容
期間From	指定された期間FROM、または受注の開始日 の大きいほう
期間To	指定された期間TO、または検収のリース止め日 の小さいほう ※ 一括、日極一括は受注明細の返却予定日
日数	期間FROM～TO の日数 ※ 一括、日極一括は受注明細の日数
数量	期間FROM～TO 内の貸出数量。
金額	日数×数量×単価 (端数処理は得意先の設定に従う) ※ 月極日割、月額 ... 日数×数量×単価÷30 日数ベースで金額を算出するため31日などは金額が実際と異なる可能性があります。 ※ 一括 ... 数量×単価 ※ 日極一括 ... 受注日数×数量×単価
基本料単価	指定期間中に貸出を開始した場合のみ、受注伝票の基本料単価
基本料	数量×基本料単価 (端数処理は得意先の設定に従う)
検収No	指定期間内に返却された検収伝票の検収No (期間内の返却かどうかは検収伝票の返却日で判定する)
赤	リース止め日<指定された期間FROM の場合に”赤”